



感染症（風しん・インフルエンザ）に注意



都内における「風しん」の感染者数が増加傾向にあります。また「インフルエンザ」についても、今季すでに小学校での学級閉鎖も報告されています。ともに感染者が増加傾向にあります。下記の点について注意し、予防を心がけましょう。

<風しんの症状と感染>

- 発熱があり、症状によって 40 度を超える場合もあります
- 体の部分にカユミをとまなう発疹がでます
- リンパ節の腫れがあります
- ウィルスによる感染で、咳・クシャミなどで飛沫感染します
- 予防には予防接種が有効。罹患歴がなくワクチン接種歴がない場合は、各自任意でのワクチン接種を検討しましょう。



<インフルエンザの症状と感染>

- 発熱があり、症状によって 40 度を超える場合もあります
- 急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）が出ます
- 体の節々に痛みが出る場合があります
- ウィルスによる感染で、咳・クシャミなどで飛沫感染します

<以下の点に注意しましょう>

- 食事前の手洗いを徹底する
- うがいの励行（うがい薬も効果的です）
- 体調管理に気をつける（十分な睡眠をとるようにしてください）
- 体調がわるい場合は無理をしない
- 感染症の疑いがある場合、ただちに医療機関を受診する
- 病気で欠席する時は学校へ連絡する
- 症状を自覚した場合、就職活動、インターンシップ、学生プロジェクト、同好会活動等は重大な支障がない限り自粛する



<感染症による公欠届について>

- 風しん・インフルエンザは学校保健安全法施行規則による第二種感染症に指定されており公欠扱いとなります。学校保健法の記載により、「発症した後 5 日間を経過し、かつ解熱したのち 2 日間まで」が、出席停止（公欠）の基準日となります。医師の指示に従い、登校できるようになった後、「学生サービスセンター」に受診した日付が記載された医療機関等発行書面（診断書、診療費の領収書、処方箋・薬袋の写し等）を添えて公欠届を提出してください。

感染症（風しん・インフルエンザ）を確認したら早急に下記まで連絡して下さい。

学生サービスセンター 03（3475）0173 内線510～517